

日本語説明書

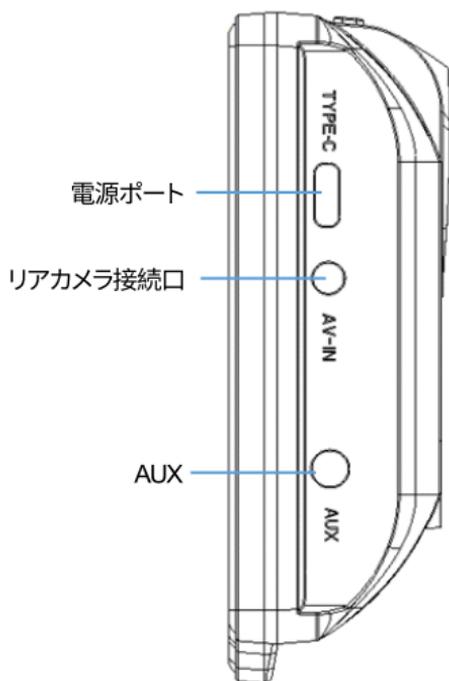
日本語説明書

こちらは24時間以内に返信して、問題をできるだけ早く解決するために全力を尽くします。お客様は弊店の製品にご不満のところがありましたら、ご感想をお聞かせてください。こちらが是非誠心誠意で対応させていただきます!どうぞよろしくお願い申し上げます。

DC@yoomail.com

1. インターフェイスと各ボタン機能	25
2. セット内容	26
3. 機能説明	27
4. 取り付け手順	28
5. リアカメラの取り付け(オプション)	29
6. 画面説明	30
A. Apple CarPlay	31
B. Android Auto	33
C. AirPlay	35
D. Bluetooth 音楽	36
E. Bluetooth	37
F. オーディオ出力	38
G. 設定	41
H. 駐車補助線校正	42
よくある質問と対策	44

1.インターフェイスと各ボタン機能



2.セット内容



本体

FHDディスプレイ/タッチスクリーン/
Bluetooth/Wifi/FM送信/Type-C電源をサポート.



シガーライター

5V/3A 電流Type-C充電ポート.



3.5mmオーディオケーブル

3.5mmオーディオケーブル:車のAUXポートに接続して、
carplayサウンドをカーステレオに送信します.



粘着スタンド

Carplayを車に固定します.



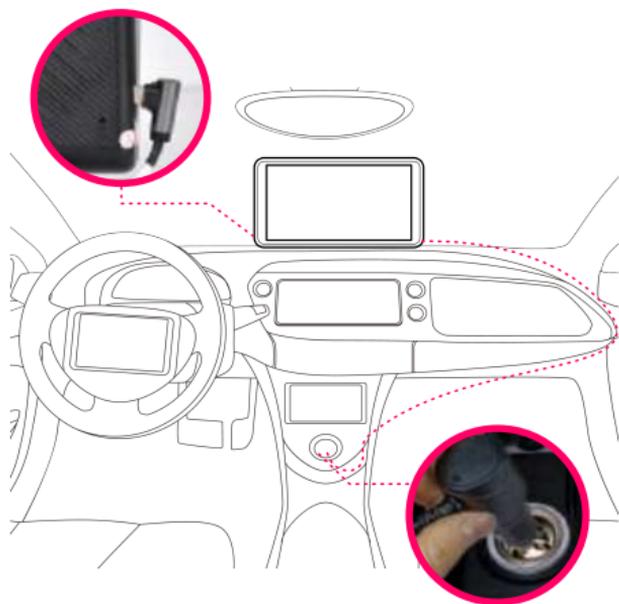
吸盤ホルダー

吸盤ホルダーをカープレイの裏側に固定し、吸盤を
自動車のフロントガラスに吸着させます.

3.機能説明

	機能	説明
設定	スクリーン保護	オフ/5分/1分を設定してできます。
	言語	簡体字中国語/繁体字中国語/英語/ロシア語/スペイン語/フランス語/ドイツ語/日本語/韓国語
	壁紙	カープレイ壁紙を変更
	初期化	工場出荷時の設定を復元ます
	バージョン	ソフトウェアバージョン
CarPlay 接続	Wifi	Apple CarPlay and Android Auto
	Bluetooth	スマホンを接続して、Carplay機能に対応
FM放送	FM	FMをサポートし、カーラジオを接続します
オーディオ	マイク	マイク録音をサポートします
	音声コントロール	音声コントロールをサポートします
オーディオ	シガーライター	入力は12~24V電圧対応、出力5V/3A
ほか	操作温度範囲	-4~150°F

4.取り付け手順

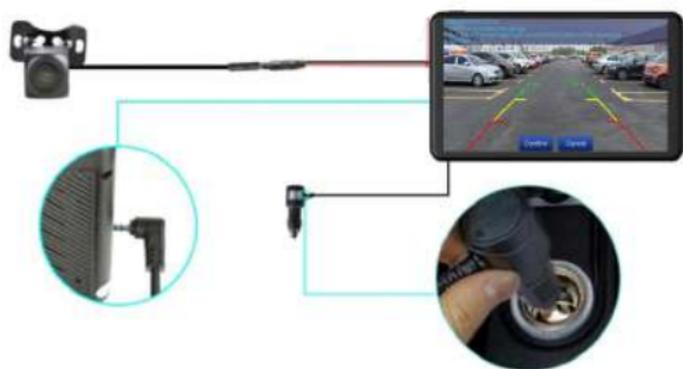


接続口	説明
Type-C電源コード	Carplay電源ポートを接続します
シガレット電源コード	注:1.オリジナルのシガーアダプターを使用してください 他社のシガーアダプターでは電圧不足や発熱でカープレイが破損する恐れがあります、オリジナルのシガーアダプターを使用しない場合、FM送信機能が正常に動作しません 2. Android スマホのオリジナルのデータケーブルを使用して、carplay に接続すると、Android Auto を正常に使用できます

5.リアカメラの取り付け(オプション)

ナンバープレートの近くに適切な取り付け位置を見つけ、穴あけ位置を決定し、ペンで印を付けてから、適切なサイズのネジ穴を開けます。ネジを使用してリアカメラを車の後部に固定します。リバースセンサーのワイヤーをバックライトのプラス極(赤色の細いワイヤー)に接続し、最後にカープレイをリアカメラの延長線に接続します。

(ヒント:ビデオ録画はサポートされていません)



6.画面説明



1. 画面オン/オフ: 画面のオンとオフを切り替えます
2. 明るさボタン: クリックして画面の明るさを調整します
3. カメラ: カメラの表示を確認する
4. 音量: クリックして音量を調整します
5. 設定: クリックして設定ページに入ります
6. 音楽再生/停止: クリックしてBluetooth 音楽をオン/オフにします
7. Apple Carplay: iPhoneスマホと接続専用APP
8. AirPlay: スマホミラーディスプレイ
9. Android Auto: Android スマホと接続専用APP
10. オーディオ出力: クリックしてオーディオ出力モードを選択できます

A. Apple CarPlay

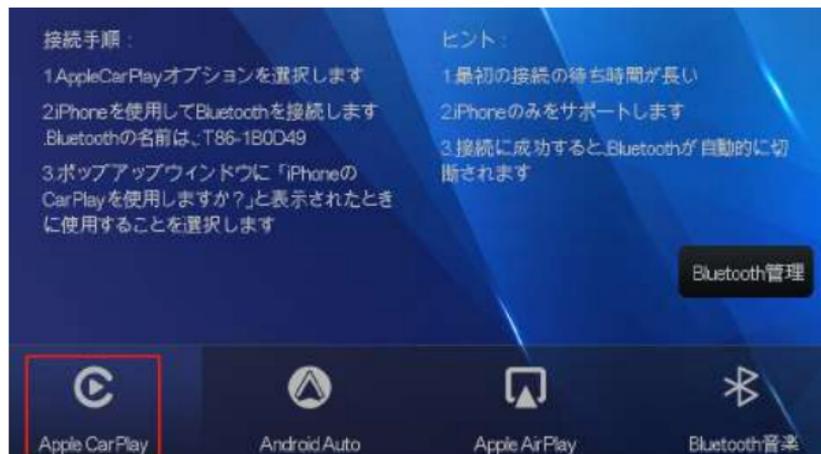


1. 図のように[Apple CarPlay]ボタンをクリックして Apple CarPlayに入ります。
2. スマホのwifiとBluetooth をオンにして、下の図に示すように[Apple CarPlay] を選択し、CarPlayインターフェイスの [Bluetooth管理] オプションをクリックして、Bluetoothとスマホにリンクが成功しました。
3. 次にcarplayをオンにした時、システムがスマホを記憶し、カーオーディオが自動的に接続されます。

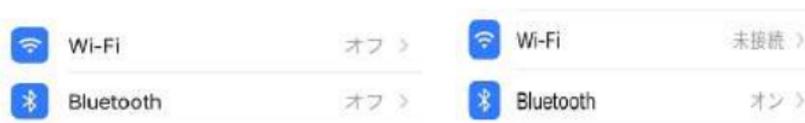
(スマホのWi-Fi をオフにして切断します。Apple CarPlay オプションはiPhone スマホのみをサポートし、Android スマホは[Android auto] オプションを選択してください)；

スマホの具体的な接続方法は以下：

1.Carplay をオンにします



2. BluetoothとWiFiスイッチをオンにします;



3. スマホを使用してBluetoothに接続します、Bluetoothの名前は:T86-XXXX

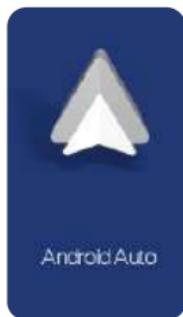


4. リンクが成功しました



PS: Hei, Siri! iphoneを呼び覚まして、音楽を聴いて、電話をかけて、ナビゲーションして、天気など、音声アシスタントを利用して、carplayを制御します。

B. Android Auto



1. 図のように[Android Auto]ボタンをクリックして Android Autoに入ります。
2. スマホのwifiとBluetooth をオンにして、下の図に示すように[Android Auto] を選択し、CarPlayインターフェイスの [Bluetooth管理] オプションをクリックして、Bluetoothとスマホにリンクが成功しました。
3. 次にcarplayをオンにした時、システムがスマホを記憶し、カーオーディオが自動的に接続されます。スマホのWi-Fi をオフにして切断します。

Android AutoオプションはAndroidスマホのみをサポートします。

1. スマホの具体的な接続方法は以下:



- 2.Android Autoを使用する場合、Google Pixel smartphoneにはAndroid 8.0以上のバージョンが必要です。
- 3.他のブランドのAndroidスマホでは、システムはAndroid 11以上のバージョンが必要です。
- 4.Bluetooth デバイスを接続すると、WiFi は自動的に接続されます。WiFi デバイスを手動で再接続しないでください。



注:一部のAndroid スマホは、ブランドやシステムのバージョンが異なるため、ワイヤレス接続に失敗する場合があります。そのため、Android スマホの有線接続データケーブルを提供しています。

解決方法:車の充電ケーブルにUSBポートがあり、オリジナルのスマホデータケーブルを使用して、Android スマホをカープレイに接続できます。

C. AirPlay



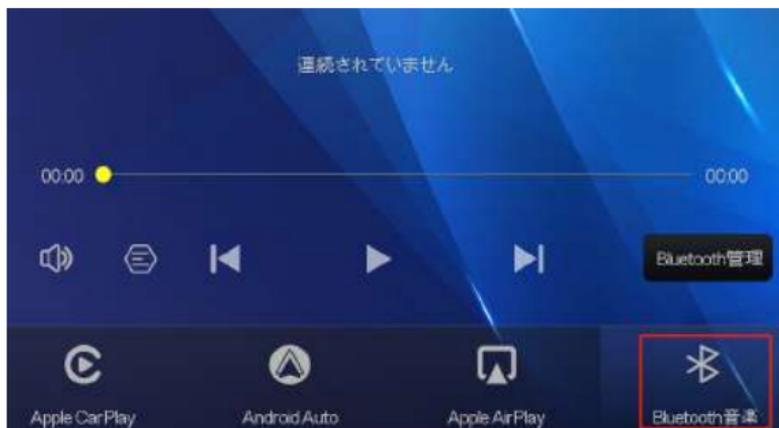
Airplay は、WiFi 機能を通じてiPhone のビデオ、オーディオ、写真をカープレイに転送することをサポートしています。

ステップ1。iPhone をCarplay のWiFi に接続する必要があります

ステップ2。iPhoneコントロールセンターの画面ミラーリングでSmartScreen を選択します。

注: iPhone のみがサポートされています。

D. Bluetooth 音楽



1. Apple CarPlay またはAndroid Auto をクリックして、Bluetooth 音楽オプションを見つけます、[Bluetooth管理] をクリックして、デバイス名前を確認してください。
2. スマホのWIFI をオフにし、スマホのBluetooth をオンにして、[Bluetooth 音楽のデバイス名前] を選択します。
3. Bluetooth を携帯電話に接続して、音楽の再生を開始します。

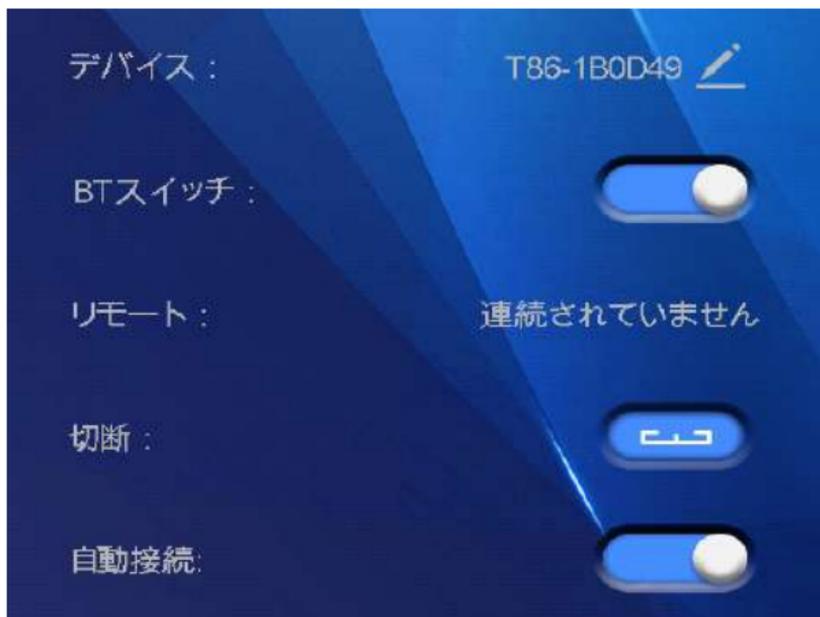
これらのボタンは、[前へ]、[再生/一時停止]、および[次へ]に対応しています

歌詞ボタン[]をクリックすると、歌詞が表示されます。



(マホの音楽プレイヤーアプリは歌詞表示に対応していません)

E. Bluetooth



- 1.上の図に示すように、Bluetooth インターフェイスに入ったら、BT スイッチボタン  をクリックしてBluetooth をオンにします。
- 2.ページには、T86-xxxx のようなデバイス名が表示されます。変更ボタン[] をクリックして、デバイスのBluetooth 名を変更します。
- 3.スマホにBluetooth でデバイス名を選択し、接続が成功すると、スマホのリモートデバイス名がcarplay ページに表示されます。
- 4.接続が成功すると、携帯電話の音楽を再生できます。通話機能もご利用いただけます。
- 5.切断ボタン[] をクリックして、Bluetooth 接続を切断します。

F. オーディオ出力



オーディオ出力

1. スピーカ出力



2. BT出力



3.FM出力



1.図に示すように、[FM放送] ボタンをクリックしてFM送信機能に入ります。

2.carplayから音声を発信し、元車ラジオで受信し、元車スピーカーで再生し、元の車のレベルを楽しむことができます。

3.FM送信オプションをオンにして、リンクが成功しない場合、carplayは音を出しません。この時点で、FM送信をオフにするか、carplayを車の内蔵オーディオとリンクさせて音を出す必要があります。

(付属の電源コードを使用しないと、FM送信信号が弱くなったり、機能が使用できなくなります。)



1. 送信する周波数帯域を選択します(例: FM 106.0 MHz)。
2. カーラジオも受信周波数帯域をFM 106.0 MHzに調整します。
3. カーラジオはcarplayのFM送信に接続できます。

Fm送信が正常に接続されると、すべてのサウンドが元車のスピーカーに送信されて再生されます。

4.AUX出力



G. 設定



図に示すように、[] ボタンをクリックして設定インターフェイスに入ります。

Icon	specification
	鏡像: オン/オフ リアカメラの画像をミラーまたは元の画像に切り替えます
	オプション: オン/オフ 駐車補助線は調整可、詳しくは次ページをご覧ください
	オプション: オフ/1s/5s スクリーンセーバーはオフ/1分/5分を選択して、設定した時間に応じて画面が黒くなり、消費電力を節約できます。電源ボタンを押して画面をオンにします
	壁紙: 壁紙を変更します

	言語オプション: 簡体字中国語/繁体字中国語/英語/ロシア語/スペイン語/フランス語/ドイツ語/日本語/韓国語
	リセット:工場出荷時の設定を復元します
	バージョン:システムのバージョンを確認します

H. 駐車補助線校正

[リバースコントロール] をクリックして設定を入ります。

オプション: オフ/オン

オフ: 駐車補助線機能をオフにします。

オン: 確認/校正/キャンセルを選択

リバースコントロール

状態 :

オフ

オン

確認

校正

キャンセル

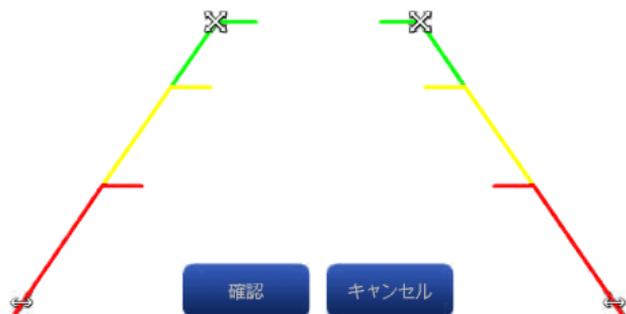
[校正] をクリックして設定して:

校正手順:

1.車をガレージの外に駐車する

2.指のタッチスクリーンは、ラインの反転位置に大まかに調整されます。

3.保存して終了



駐車スペースの真ん中に車を止めます。



Xを長押しして駐車補助線の位置と角度を調整し、駐車線が地面と水平であることを確認します。



[確認] をクリックして設定データを保存します。

よくある質問と対策

1. FMがcarplayに接続されている場合、ラジオ局と同じ周波数を使用しないでください。AUXケーブルを使用してカープレイを接続すると、ノイズの問題を効果的に解決できます。

2. Apple CarPlay/Android Auto を接続した後、2回目に電源を入れるときは10～20秒待ってください。CarPlayが自動的にスマホに接続します。

3. 再度接続する前に、BluetoothとWIFIをオンにしてください。システムは自動的に電話を接続します。

4. カープレイがオンになっているときは、干渉を避けるために弊社電源コードを使用してください。

5. 注: 一部のAndroidスマホは、ブランドやシステムのバージョンが異なるため、ワイヤレス接続に失敗する場合があります。そのため、Androidスマホの有線接続データケーブルを提供しています。

解決方法: 車の充電ケーブルにUSBポートがあり、オリジナルのスマホデータケーブルを使用して、Androidスマホをカープレイに接続できます。